



喜小だより



令和3年12月20日発行 発行者 齋藤孝之

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

学力向上の機会に！

中庭の池のそばに紫色のコムラサキの実がなっています。葉を落とした木々や枯れた草の茶色い風景の中で、鮮やかに浮かび上がっているように見えます。

さて、14日(火)に、さくら市立の小中学校で「さくら市学力テスト」が行われました。今年の学習状況を確認する調査です。今年、新型コロナウイルス感染症の拡大のために臨時休校や午前中授業等があり、授業時間数がやや少ない状況ではありますが、国語や算数等の主要教科を中心に遅れ等が生じないように授業を調整してきました。今回の調査の実施にあたっては、これまでに学習したことを振り返るチャンスととらえ、朝の学習等を活用して復習問題に取り組んできました。結果は1月の下旬に返ってくる予定ですが、結果を基に課題を把握し今年度のうちに今年度の学習内容を習得できるように取り組んでいきたいと考えています。この学力向上の機会を、最大限に活用していきます。

12月10日の世界人権デーに伴い、各クラスの人権宣言を作成し、裏面に掲載しました。ご家庭で話題にしていいただければありがたいです。



読み聞かせがいっぱい 12月15日(水)

読書は、学力向上や心を育む取組としてとても大切な活動の一つです。この日は、朝の活動の時間に、図書応援隊の方々による読み聞かせと図書委員会の児童による読み聞かせが行われました。



また、1年生の「むかしばなしをよもう」という単元の導入として、図書応援隊の方が1年生の国語の学習に参加してくださいました。1年生の各教室で昔話の読み聞かせや、語りによる昔話をしてくださいました。1年生は、目を輝かせながら、日本や外国の物語の世界に浸っていました。



授業時数特例校制度

さくら市では、言語能力をさらに育成することを目的として、小学1・2年生で行っている多層指導モデルMIMをさらに充実させることといたしました。そのため、授業時数特例校制度を活用して、これまで予備の時間で行ってきたものを国語の時間として実施していきます。

令和4年度から

市内全小学校1・2年生対象に

授業時数特例校制度を申請します！

授業時数特例校制度とは

学校や地域の実態に限らず、より効果的な教育を実施するために、ある教科の時間を減らすかわりに、別の教科の内容を学ぶ時間をあててもよいという制度です。減らすことができる教科や減らす時数には限りがあります。

目的

さくら市では、令和3年度から小学校1・2年生を対象として本格的に多層指導モデルMIMを導入し、予備時間の中で実施してきました。令和4年度以降は、1・2年生の国語科の時間を増やし、学習の基礎となる言語能力の育成に重点を置き、効果的な教育を実施していきます。

MIMとは

一語句を正確に発音・読んだり、音韻に読んだりするための指導法です。

授業時数の変更

小学校1・2年生は、国語科の時数を10時間増やし、生活科の時数を10時間減らします。1年間の授業時数は変わりません。

授業時数(1年生)のイメージ

国語科(120) 算数科(20)

生活科(10)

国語科(130)

算数科(20)

生活科(10)

国語科(120)

算数科(20)

生活科(10)

国語科(130)

算数科(20)

生活科(10)

国語科(120)

算数科(20)

生活科(10)

国語科(130)

算数科(20)

生活科(10)

基本的な考え方

授業時数を減らす生活科は、身近な生活に関する見方・考え方を生かし、暮らしや生活を豊かにしていくための資質・能力を育成していく重要な教科です。授業時数を減らすからといって、生活科を軽んじているわけではありませぬ。1・2年生の活用により、効果的な授業実践を進め、授業時数を削減しても、教科の目標を達成できると考えています。

問い合わせ

さくら市教育委員会事務局学校教育課
〒329-1492
栃木県さくら市喜連川4-4-20番地1
TEL:028-686-620

国語科

国語科(120) 算数科(20)

算数科

算数科(20)

生活科

生活科(10)

国語科

国語科(130)

算数科

算数科(20)

生活科

生活科(10)

国語科(120) 算数科(20) 生活科(10) 国語科(130) 算数科(20) 生活科(10) 国語科(120) 算数科(20) 生活科(10) 国語科(130) 算数科(20) 生活科(10)

3年生 社会科見学 12月15日(水)

社会科「安全な暮らしを守る人びとの仕事」の学習で、喜連川消防署の見学に行きました。救急車や消防自動車の様々な機能について、目の前で見学しました。人々の安全や安心を守るためにたくさんの工夫をしていることを学びました。



さくら市学カテスト 12月14日(火)

さくら市内の小中学校で、全児童生徒が一齐に学力テストを実施しました。実施教科は国語と算数です。テスト中の2・3校時は、校舎内が静まりかえっていて、子どもたちがいかに集中して取り組んでいたかが分かります。写真は、集中している子どもたちの邪魔をしないように、廊下の窓から撮影したものです。



挨拶いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

各クラスの人権宣言

11月に作成した各クラスの「いじめゼロ宣言」(「喜小だより第25号」に掲載)について、子どもたちが振り返りを行いました。一人一人がよく考えていて素晴らしい振り返りになりました。(詳しくは「児童指導だより」を参照してください。)

今回、この実践を生かして、各クラスで話し合っ「人権宣言」を作成しました。この「人権宣言」は、子どもたちにとってのこれからの行動目標となるものです。いじめのない、あたたかなクラスを作っていきたいという思いにあふれる「人権宣言」ができあがりました。

